

## 第5回東郷地域協議会会議録（要約）

日 時 平成26年8月8日（金）PM7:00  
場 所 新城市消防防災センター（災害対策本部室）  
出席者 委員25名 事務局4名

### 次第

1. 開会
2. 審議  
自治区予算について
3. 閉会

### 議事内容

#### 協議会の会議録の署名

署名員2名をお願いした。

#### 事務局説明

平成26年度事業の執行報告として、交通安全対策事業の発注が完了し、請負業者と請負額の結果を報告した。

昨年、協議会から警察に要望した上平井の横断歩道新設については、設置時期が具体的になった後、それに伴う歩道の整備工事を発注し実施することを報告した。

前回の協議会で話題になった内容の情報提供として、コバエについては、今年の東郷中学校の状況は、昨年ほど多くコバエが発生していないため、給食の中止はしなかったこと。防犯カメラについては、現在、防災安全課で市の計画事業として検討していること。AEDについては、購入の際には、講習会にて多くの人が使えるようにすることが重要で、消耗品（パット、バッテリー）の交換が必要であることを説明した。

平成27年度事業については、前回の協議会で候補案となった地域安全灯と防災備品について、事前に各行政区からの要望を聴き取り、その集計結果と概算費用について説明した。また、AED設置の要望が3行政区からあったことを報告した。

### 主な意見

（会 長） 平成27年度自治区予算事業について、地域安全灯事業は、各区の要望を実施するというところで、よろしいでしょうか。

【異議なし】

（会 長） 次に防犯カメラについてですが、先ほど事務局の説明では市の事業として検

討しているという話でしたので、今回の自治区予算事業としては、見送ったほうが良いというお話がありました。みなさんいかがでしょうか。

(委員) その計画は、何処の場所に設置することになっていますか。

(事務局) ポイントとなる幹線道路添を検討しているようです。これは、市で設置するケースですが、補助事業として助成する方法も検討していると聞いております。これについて、市の方針が決定次第、協議会で報告します。

(委員) AEDですが、去年市役所に提案したところ、「現在検討しています。」という回答でした。今年になって確認したら、「市では設置を考えていない」とのことでした。そういうことなら、各行政区で各公民館に設置を考えたほうが良いと思います。

(委員) 発電機の単価ですが、安いものは10万、高いものは25万がありますが、その違いを検討しないといけないと思います。

(委員) 発電機や投光機については、公平面から統一のものにしたらどうでしょう。

(事務局) 事務局で統一する方向で検討してみたいと思っておりますが、そのために各区が、どのような場面で発電機を使用するのか聞き取る必要があります。よって、本日お配りした調書により使用目的の記入をお願いします。また、AEDについても、要望があれば、調書に記入していただきたいと思っております。

(会長) 各区要望の防災備品について金額に差があるわけですが、この要望のままという訳にはいかないのではないかと思います。公平面からできるだけ金額に差が無いようにしたほうがよいと思いますが、みなさん如何でしょうか。

(委員) 平等にするなら700万を17で割ればよいと思います。

(委員) 平井や大海など人口が多い区は、それなりに要望備品の数が多くなると思いますので、17行政区に平等割の額と人口か世帯数で案分した額を足しこんだ額を基準額としてはどうかと思います。

## まとめ

- 地域安全灯については、今年に引き続き来年度も実施する。
- 防災備品の行政区別基準額について、各行政区の世帯数を考慮し事務局で基準額を設定する。
- AEDについては、9割を補助か、貸与にするか担当課と相談し今後検討する。
- 防犯カメラは、市の計画として実施するため、東郷自治区予算事業としては見送る。

- 消防団から、雨ガッパ整備の要望があり、これについても次回検討する。
- 次回の協議会で、平成27年度自治区予算事業案を決定する。

【終了】